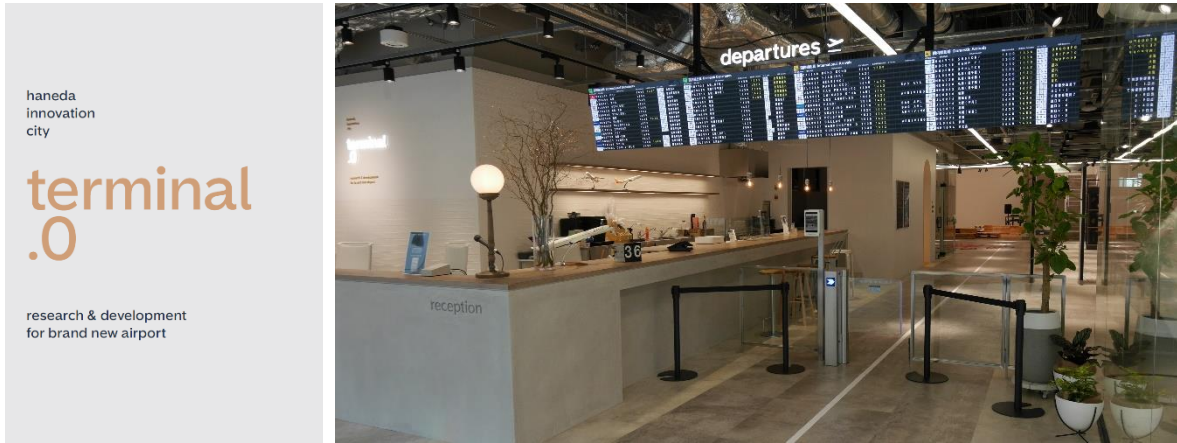


羽田空港の課題解決に異業種連携で取り組む研究開発拠点
「terminal.0 HANEDA」にゲキダンイイノ合同会社が新たに参画！



日本空港ビルデング株式会社が羽田空港のさまざまな課題に対し、オープンイノベーションで研究開発を行っていく拠点「terminal.0 HANEDA」に新たにゲキダンイイノ合同会社が参画いたしました。これにより、参画企業・団体は全部で31社2大学1団体となります。

本施設では、「人のところを動かすために、空港が出来ることのすべて。」をテーマに掲げ、空港課題の解決や「羽田空港の未来」の具現化にむけた研究開発を、「保安検査場」「空間デザイン」「先端技術」「設備関連」「未来空港関連」等の項目ごとに取り組んでおります。

【ゲキダンイイノ合同会社 参画目的】

・羽田空港における時速5キロの自動走行モビリティサービス「iino」（イイノ）の導入、及び、新型モデルの開発

■ゲキダンイイノ合同会社概要

<https://gekidaniino.co.jp/>

- ・所在地：大阪府大阪市北区中之島3-6-16 関電ビルディング3F
- ・代表者：嶋田 悠介、北田 剛士他
- ・資本金：5000万円
- ・設立：2020年2月



■「terminal.0 HANEDA」施設概要

- 名称：terminal.0 HANEDA（ターミナルゼロ ハネダ）
- 場所：羽田イノベーションシティ ZONE C、4階層のうち、2階-3階部
- 内容：企業参画型コワーキングスペース事業